

推進委員名					
学級名	1年	2・3年			
	実行	スクラム・のびのび			
学級生人数	107名	31名	名	名	名

### 家庭教育学級の様子

8月25日(月)「ランタン作り」 高森 淳子 先生 参加者17名 古河一中図書室

夏休み期間ということもあり、親子で参加することができました。色とりどりのガラスを選んでデザインに仕上げていく作業は、没頭しすぎてあっという間の2時間でした。

できあがった作品を並べて、明かりを灯すと光と影が織りなす幻想的な美しさに皆さんうっとり魅了されていました。



8月28日(木)「クラフトバンドでかご作り」 橋本 貴代 先生 参加者17名 古河一中図書室

クラフトバンドの色や持ち手の色など、自分で選べたので、自分好みのかごを作ることができました。先生がとても楽しく丁寧に教えてくださったので、初めてでも楽しく作る事ができました。



### 一年間を振り返って推進委員から一言

日常から離れて、無心になれる家庭教育学級でのワークショップや講演会などの参加で、多くの体験や学びがありました。また、参加した方々や先生との繋がりを感じ、楽しく素敵な時間を過ごせたことも良い思い出となりました。忙しい中、講師の先生や学校との連絡調整、会場準備や片付けなど各役員が協力しながら無事に一年間活動する事が出来ました。ありがとうございました。

推進委員名						
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	名	名	名	名	名	名

### 家庭教育学級の様子

タイトル フラワーアレンジメント教室

講師等 角田 晃子 様

実施日 令和7年9月10日（水）



### 一年間を振り返って推進委員から一言

「フラワーアレンジメント教室～アーティフィシャルフラワー～」を企画し、アーティフィシャルフラワーを使ったフラワーアレンジメントを行いました。アーティフィシャルフラワーとは、生花をリアルに再現したフェイクフラワーです。造花に比べてより本物に近い色・花弁を再現しているのが特徴です。

## 古河市立古河第三中学校

推進委員名	井坂 理恵					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	392名	名	名	名	名	名

## 家庭教育学級の様子

○1月29日(木)

「プリザーブドフラワーアレンジメント体験教室」

講師 フラワーボヌール 高森 淳子 先生

14:20～15:50 参加者16名

会場 古河第三中学校

フラワーボヌールの高森淳子先生に「プリザーブドフラワーアレンジメント体験教室」を開催しました。フォトフレームに好きな色の「プリザーブドフラワー」や飾りを選び、リボンを添え、花束のように仕上げました。「プリザーブドフラワー」は本物の花を加工して長持ちする素材です。

モニター画像とわかりやすい説明で全員の作品が時間内に完成しました。



## 一年間を振り返って推進委員から一言

推進委員として1年間の活動を振り返ってみると、オンラインで学んだ家庭教育基礎研修では、「発達障害の子をもつ保護者への対応」や「ヤングケアラーへの理解と支援」などの講義があり、とても理解が深まりました。また、夏休みの人権啓発映画「三人兄弟」や「ホーム」は昨年鑑賞したので、今年度は他の方にも勧めてみました。高森先生の講座は毎回楽しみにしています。今年も貴重な体験ができて満足のいく作品ができました。

学級長をはじめ、家庭学級生の方々に支えられ、何とか1年間活動することができました。また、新たな家庭学級生とのつながりができてとてもよかったです。ご協力ありがとうございました。

古河市立総和中 学校

推進委員名	齋藤 こずえ					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	第1学年	第23学年	第23学年			
学級生人数	142名	30名	名	名	名	名

## 家庭教育学級の様子



親楽ブックの前にアイスブレイクをしました。



トルコランプづくりを楽しみました。

## 一年間を振り返って推進委員から一言

みなさんが興味をもって参加できる計画をしていきたい。

推進委員名	梅沢 聖実					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	こぶし					
学級生人数	60名	名	名	名	名	名

### 家庭教育学級の様子

エン・カウンターを親子活動で行いました。エクササイズを行う中で、サンタクロースからの贈り物を探し当てることに、保護者と協力して実施していました。協力することを実感することができ、小学校のと違って、多くの友達と接することができ、中学校は小学校とまた違ったものであると思いました。

体験を通して、生徒も成長している様子を見ることができました。



### 一年間を振り返って推進委員から一言

保護者の立場からも、協力することを通して、友達との関わりについて勉強することは、心の成長につながるのことがわかりました。保護者同士の情報交換も充実して行うことができました。保護者の皆様、協力していただき、本当にありがとうございました。

推進委員名	久保 祥子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
		サルビア				
学級生人数	名	64名	名	名	名	名

### 家庭教育学級の様子

飛翔祭、合唱コンクールの手伝いを行いました。体育館の準備や駐車場係など、運営に携わりました。

駐車場係では、保護者の皆様が協力してくださりました。昼休みの情報交換会では、子どもたちの話をして、充実した時間を過ごすことができました。



### 一年間を振り返って推進委員から一言

文化祭の準備等と一緒に活動することは、楽しかったです。昼休みに情報交換会を行って、話が盛り上がり充実した時間を過ごすことができました。皆さん、ご協力ありがとうございました。

推進委員名	片野 和美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
			はなもも			
学級生人数	名	名	52名	名	名	名

### 家庭教育学級の様子

給食試食会と進路説明会（大学生から話を聞く会）を実施しました。教室に集まった後に、給食準備、会食、片付け、そして高等学校、大学の生活について説明があり、質疑応答も活発な様子でした。

講師の夢中になって取り組む学校生活について、真剣に話を聞く様子が見られました。



### 一年間を振り返って推進委員から一言

給食試食会も、大学生から話を聞く会も、皆さんの協力により、たいへん盛り上がり、よいひとときを過ごすことができました。

1年間お世話になりました。ありがとうございました。

## 古河市立総和南中学校

推進委員名	秋山 貴子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	94名	108名	129名	名	名	名

## 家庭教育学級の様子

## 12月6日(土) 親子作業(PTA廃品回収)

- 1 参加人数 300名
- 2 場 所 本校グラウンド及び駐車場
- 3 内 容 等

家庭教育学級及びPTA活動の一環として、保護者、生徒、地域等で協力し、資源回収を行った。活動をとおして、親子共に、環境保全への意識を高めることができた。

学校では、各教科における環境学習との関連付けを意識して行った。その結果、環境問題やSDGsへの関心が高まった生徒が増えた。

今回の活動をとおして、参加した全員が、身近にある環境問題やその解決方法について、あらためて考えるよい機会となった。



## 一年間を振り返って推進委員から一言

一年間の活動を振り返り、親子作業をはじめとした活動をとおして、親子で活動することの大切さについて再確認することができた。子供が中学生になってから、親子で一緒に活動する時間をつくるのが難しいので、今後も、学校での行事に積極的に参加することで、親子で一緒に活動する時間や同じ話題について話し合えるような時間をつくっていきたいと思った。上記の親子作業の時には、「これから家族でできる環境を守るための取組」について話合った。その結果、「今までゴミとして捨ててしまっていた牛乳パックや食品トレーなどを、スーパーに設置されている回収箱に持って行くようにする」ということになった。

## 古河市立三和中学校

推進委員名	大場 裕美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	89名	名	名	名	名	名

## 家庭教育学級の様子

12月3日(水)中学校「いのちの教育」

家庭教育学級の一環として、古河市子育て包括支援課より2名の保健師の方をお招きし、「いのちの教育」が実施されました。当日は、生命の誕生の尊さや、針の穴ほどの大きさの受精卵が成長し、赤ちゃんとして生まれてくるまでの過程について、模型や映像を通して分かりやすく学ぶことができました。また、生徒と家庭教育学級生(保護者)と一緒に、赤ちゃんの抱っこ体験や妊婦体験を行いました。実際に体験することで、子育ての苦労や大変さを改めて実感し、その思いを生徒に伝える保護者の姿も見られました。私自身も、わが子が生まれた時の喜びや不安、子育てに奮闘してきた日々を思い出すとともに、体は大きくなったものの、まだまだ支えや見守りが必要な存在であることを改めて感じました。子どもの成長を実感すると同時に、今後も関わりを大切にしていきたいという思いを強くしました。生徒たちからは、「保護者の苦労を知り、これからは言葉遣いや関わり方を見直したい」「自分は大変な命として育てられてきたことが分かった」「命について改めて考え、人も自分も大切にしたい」「頑張っていて生きていきたい」などの感想が聞かれ、子育ての大変さや愛情の深さを受け止めている様子がうかがえました。保護者からも、「子どもの成長を実感した」「子育ての重要性を再認識した」「生まれた時の喜びを思い出し、これからの関わりを大切にしたい」「健康で、人のために尽くせる人に育ててほしい」「命を大切に作る子になってほしい」といった声が寄せられました。今回の家庭教育学級を通して、親子それぞれが命の尊さや親の思いに向き合う、貴重な時間となりました。この学びをきっかけに、子どもたちが自分の命、そして周りの人の命を大切にしながら、よりよく成長していくことを願っています。



## 一年間を振り返って推進委員から一言

1年間、家庭教育学級の推進委員として、「“片付けられる子”に育てる!親子で身につける整理整頓のコツ」講演会や人権啓発映画に参加し、家庭での関わりや人権意識について学ぶことができました。学んだことを日常生活に生かしたことは大きな成果です。一方、参加者が少なかったことは課題であり、今後の工夫が必要だと感じています。今年度は、生徒と関わる活動を取り入れたことで、保護者の関心を高めることができました。今後もより充実した家庭教育学級を目指していきたいです。

## 古河市立三和北中 学校

推進委員名	蛭田 汐里					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	第1学年					
学級生人数	112名	名	名	名	名	名

## 家庭教育学級の様子



7月10日（木）親楽ブック学習会

放課後（14：30～15：15）参加者 20名 図書室  
NPO法人ネットワークサポート親楽の方を講師にお迎えし、「子どもでもない、大人でもない思春期の心」と題して学習会を開催しました。グループワーク形式で行われ、和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われました。

参加者からは、「日頃の悩みを共有できて心が軽くなった」といった前向きな感想が多く寄せられました。

1月14日（水）家庭教育学級教育講演会 中山 芳一先生

8：40～9：20）参加者 41名 武道場・オンデマンド

All HEROs 合同会社代表の中山 芳一先生をお招きし「未来をたくましく生き抜く力を身につける！これからの時代に必要な非認知能力とその伸ばし方」と題して1年生と保護者の皆様を対象にご講演いただきました。非認知能力について深く学ぶ貴重な機会となりました。

家庭での関わり方や、これからの社会で子どもたちに求められる資質について、親子共に改めて見つめ直す素晴らしい時間となりました。



## 一年間を振り返って推進委員から一言

今年度、推進委員として家庭教育学級の運営に携わせていただき、思春期の子どもたちへの理解を深めると同時に、保護者同士の「横のつながり」の大切さを改めて実感する一年となりました。

運営にあたっては、学級生の皆様のニーズに寄り添えるよう、アンケートの実施や活動日時の工夫に取り組みました。皆様からいただいたご意見が、より良い活動への道しるべとなりました。

また、学校担当の教頭先生にはご協力をいただき、学校と家庭が手を取り合って活動を進めることができました。この場を借りて深く感謝申し上げます。

来年度以降も、保護者の皆様が子育ての喜びや悩みを共有し、ホッと一息つけるような「心の拠り所」となる活動が続くことを願っております。

推進委員名	田中 みさき					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	42名	5名	5名	名	名	名

### 家庭教育学級の様子

テーマ 「世界に一つだけのトルコランプミニランタンを作ろう！」

昨年度、開催して大変好評だった「トルコランプミニランタン教室」を今年度も開催しました。講師の高森先生から、製作上のポイントを聞き、どの参加者も思いをめぐらせながら、世界に一つだけのミニランタンを仕上げていました。



### 一年間を振り返って推進委員から一言

お忙しいところ、学級生の皆さんには、都合をつけていただき、トルコランプミニランタン教室に参加いただきました。短い時間でしたが、楽しい時間を過ごすことができ、有意義なひとときとなりました。

ご協力ありがとうございました。